

不登校児童生徒等支援事業

本事業では、不登校児童生徒への多様で適切な教育機会を確保するため、学校外での学びに対する経済的支援や、フリースクールとの連携推進等に加え、不登校支援の新たな拠点として「県教育支援（メタサポ）センター」を設置し、市町等関係機関と連携しながら、専門スタッフによるメタバース（仮想空間）上の学び場での支援を行います。



また、学校現場への支援として、「アウトリーチ型支援」、フリースクール等と連携した不登校の未然防止に向けた「魅力ある学校づくり研修会」を実施し、学校が全ての児童生徒にとって、安心感・充実感が得られる活動の場となるよう、不登校を生まない学校づくりに向けた支援を強化したいと考えています。

えひめ版学力向上推進事業

本事業は、今年度から新たにスタートした「第4期学力向上推進3か年計画」の下、県独自のCBTシステム「えひめICT学習支援システム（EILS）」の利活用

タブレット端末を
文房具のように



と授業の改善を推進し、学力の底上げや授業の理解度をはじめとする本県の学びの課題克服に取り組むものです。今年度は、EILSに問題作成時に活用できるデジタル素材を搭載し、日々の小テストや定期テスト等の作成における利便性の向上を図りたいと考えています。

自分に合った
学習を目指して



また、昨年度末に運用を開始した電子版読書通帳「みきゃん通帳」、タイピング検定 Web アプリに加え、今年度は新たにヒント機能、タイムトライアル機能等、5つの新機能の本格運用が始まります。この機能を「10分間集中テスト」等に活用するなどして、児童生徒の学びの自己調整につなげることで、個別最適な学びの更なる推進に資するものと考えています。

CBTシステムの
更なる活用を



4月18日（火）には、「令和5年度全国学力・学習状況調査」が実施されます。子供たちがこれまでに培ってきた力を発揮し、現在の成果と課題を正確に把握することができる調査となるよう支援をお願いします。

えひめジョブチャレンジU - 15事業

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行する方針を受け、各学校の状況に応じて、基本的な感染対策を継続しながら、5日間の職場体験学習を進めたいと考えています。地元での体験に加え、引き続き、東・中・南予の地域を越えた企業見学やその成果の普及・動画紹介等に取り組み、本県のバランスのとれた産業構造やその魅力等の認識を深め、高校での職業教育につなげたいと考えています。



また、今年度から、新たに「プレジョブチャレ『夢わく Work わく (わくわく) フェスタ』」を実施します。小学6年生全員を対象として全県一斉のオンライン授業を行い、スゴ技企業等の職場紹介及び職業人との交流や、職場体験学習を経験した中学生との交流を通して、愛媛の企業・産業への理解・関心を育むとともに、中学校でのジョブチャレ等への期待感を高めさせたいと考えています。早期から発達段階に応じた地域産業や地元で働く魅力を実感させることで、望ましい勤労観や職業観の育成を図ります。



えひめ教職員ふれあい広場の活用を♪



本広場は、「愛媛県内の教職員が、主として学校教育に関する情報交換や相談を気軽に行える場の提供」を目的としてHP上に開設しています。広場には、「義務教育課だより (毎月発行)」をはじめ、「学力向上だより」、「ICT活用実践事例」等を掲載しています。定期的に見直し、各学校における日々の実践を充実させるために、有効活用してください。